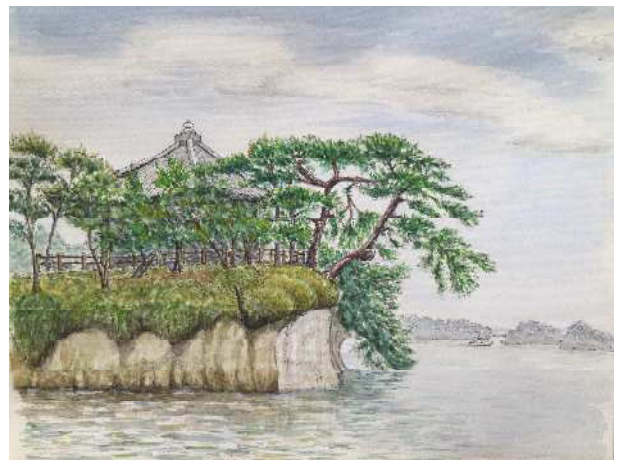
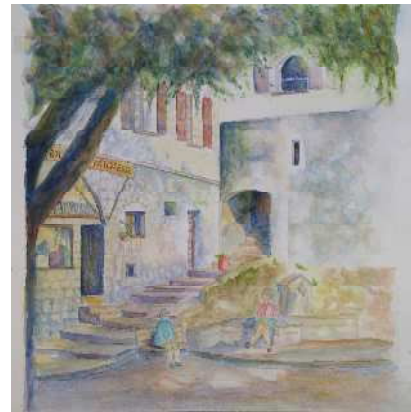


# 2021年 らく彩会 合同作品集



## ご挨拶

2020年から21年はコロナ騒ぎに明け暮れ、らく彩会の活動のほとんどを中止しました。2019年秋頃に始まったこの騒ぎ、当初はこれ程まで世界中に拡大し、まさかこれ程まで我々の生活に大きく影響しようとは思いませんでした。

振り返って見れば、

2019年秋ごろ、国外に強力な感染症が発生しているとニュースになりました。

2020年早々、国内では大型クルーズ船で感染者が見つかり、これが騒ぎの始まりでした。

2020年3月頃から、巷での感染が深刻になって、初めての緊急事態宣言、全国の学校が授業をやめ、仕事は在宅勤務になりました。夏に予定されていた東京オリンピックは1年の延期が決まりました。マスクの不足に国がマスクを配布しました。景気対策にと一人10万円の特別給付があり、騒ぎはこれで終わるものと思っていました。

2020年夏の終わりごろには、オンライン授業で学校再開、仕事は在宅勤務ながら、後は補助金付きの商品券や旅行券の販売もありました。このような景気浮揚策は、年末を待たずに再び感染が拡大に転じたことで挫折しました。

2021年になって、ようやく輸入のワクチン投与がはじまり、まず療従事者などへ、春ころには高齢者へと進められ、7月末には、概ね高齢者への注射は完了したようです。

しかし、その先は、ワクチンの供給量に限りがあったり、ワクチンの接種率が思うように上がらないとか、感染力の強い変異型のウイルスへの置き換わるなど、更に、いまだに決定的な治療薬が開発途中であることを思えば、この騒ぎが簡単に終わらないことが分かりました。

結局、第三波、第四波を繰り返しながら、一年延期になった東京オリンピックとパラリンピックは、第五波が拡大し始めた8月に無観客で開催され、9月に何とか終了しました。

らく彩会では、昨年(2020年)と今年(2021年)は、恒例の作品展を中止しました。しかし、何かの形で作品発表の機会を作り、会員の皆さんのお絵描きへの情熱を持ち続けてもらいたい、この「合同の作品集」を作ることになりました。

皆さまには、主旨に賛同してご協力頂きましたことに篤く御礼申し上げます。一日も早くこの騒ぎが終わって、心おきなく絵を描きの集まりや作品展が開催できる日が来ることを心から願っています。

2021年 10月  
淡彩スケッチ「らく彩会」  
代表幹事 渋谷 準次

## らく彩会の紹介

らく彩会は、2001年(平成13年)に中村英一先生を講師として、八王子市近郊や都内、横浜などの建物と風景、室内での静物を描く淡彩スケッチ教室としてスタートしました。

教室では、スケッチブックや絵の具、ペンや筆などの道具をはじめ、遠近法や構図、色使いなど淡彩スケッチ画の基本からみっちり教えていただいています。

当初の教室はおよそ半年で終了しましたが、その後は引続き中村先生に講師をお願いし教室メンバーを会員とする「らく彩会」として再スタートして、現在に至っています。

らく彩会ではホームページでも会員の作品を公開しています。

淡彩スケッチに興味をお持ちの沢山の方々に見ていただいて、ぜひご感想などをお聞かせいただきたいと存じます。

ホームページURLは・・・ <http://gs130471057.g1.xrea.com/>です。

## らく彩会の会員・講師

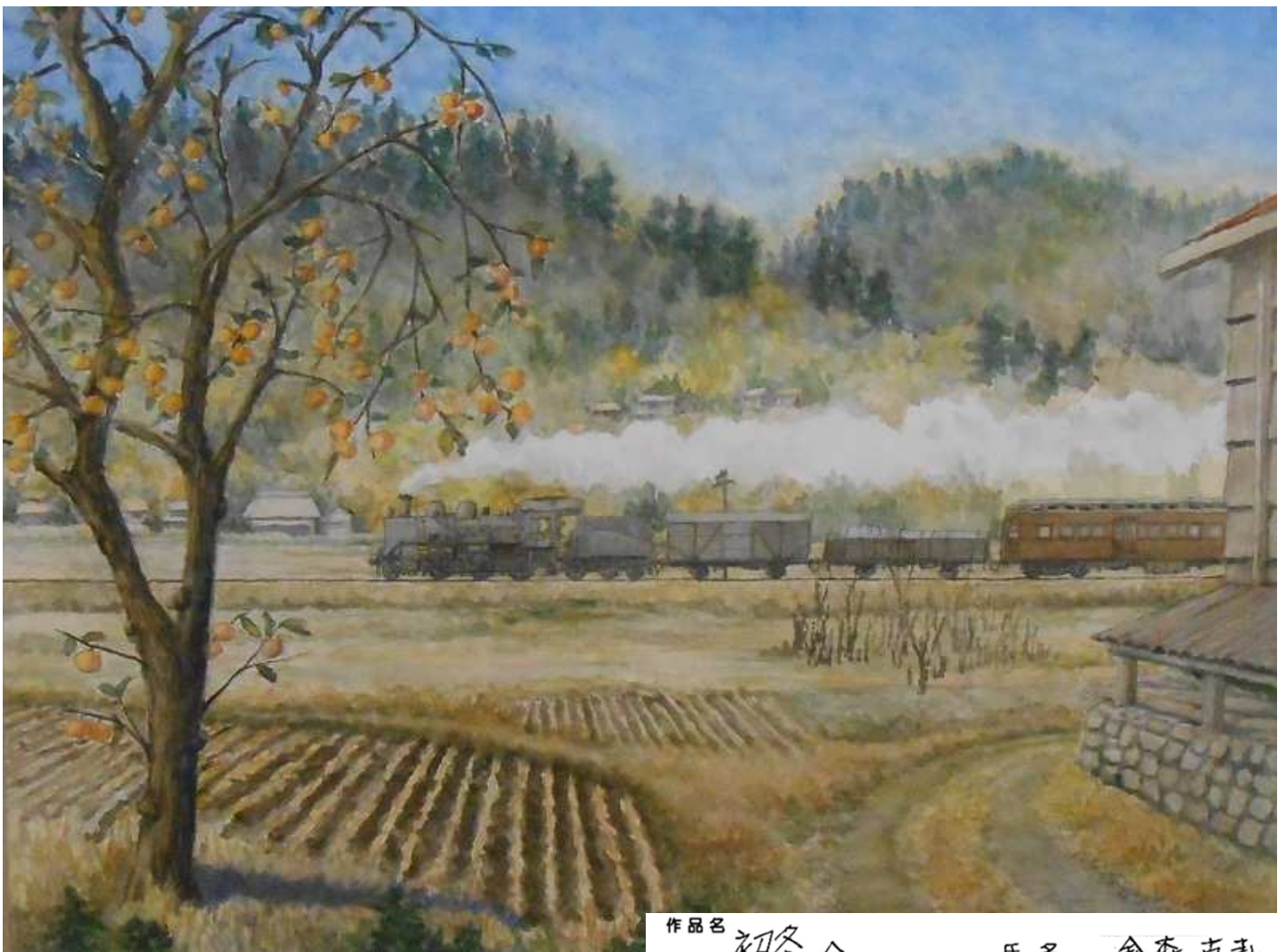
金森 克寿	上城 功	小林 隆吉	柴田 香代子
渋谷 準次	渋谷 隆志	千葉 義輝	土橋 幸子
福田 基子	望月 紜	安田 和夫	吉岡 恒二

中村 英一 (講師)

## 目 次

作 者	作品名	掲載ページ
金森 克寿	初冬へ	4
	山里の蕎麦屋	4
	柿と柘榴	5
小林 隆吉	松島（仙台市）	5
	春の富士森公園（八王子市）	6
福田 基子	コロナ禍のベコ年	6
	北野「白山神社」	7
	西片倉「つどいの森」	7
柴田 香代子	夏の太陽	8
	憩いの広場（イタリア）	8
	塔のある町（イタリア）	8
	廃屋（イタリア）	9
渋谷 隆志	都立小宮公園	9
	京都楊谷寺の紫陽花	10
望月 紜	我が町～湯殿川の春	10
	若き日の夏山の思い出	11
	真覚寺の秋	11
安田 和夫	群泳	12
	正月のおもちゃ	12
	小宮公園 初秋	13
渋谷 準次	多摩御陵 御陵橋緑	13
	櫛紅葉	14
	花競演 富士森公園	14
吉岡 恒二	浅川べり	14
	清水公園の木陰	15
	神社の木もれ陽	15
上城 功	富士森公園	16
	長池公園	16
	バイオリン	17
千葉 義輝	キューピーとパンダ	17
	陵南公園へ向かう橋(春)	18
	陵南公園へ向かう橋(冬)	18
講師 中村 英一	高尾駒木野庭園	19
	糸巻き車	19
	東大 赤門	19





作品名 初冬へ 氏名 金森 克寿  
秋から冬へと色彩に変化を現せる田園  
の心象風景です。  
地域の生活を支えるSL牽引の貨客混  
合列車も遠い昔の記憶となりました。

作品名 山里の蕎麦屋 氏名 金森 克寿

JR御嶽駅の近くにある老舗の玉川屋  
です。明治初期に建てられた茅葺きの主屋  
は、今なお昔日の風情を留めています。



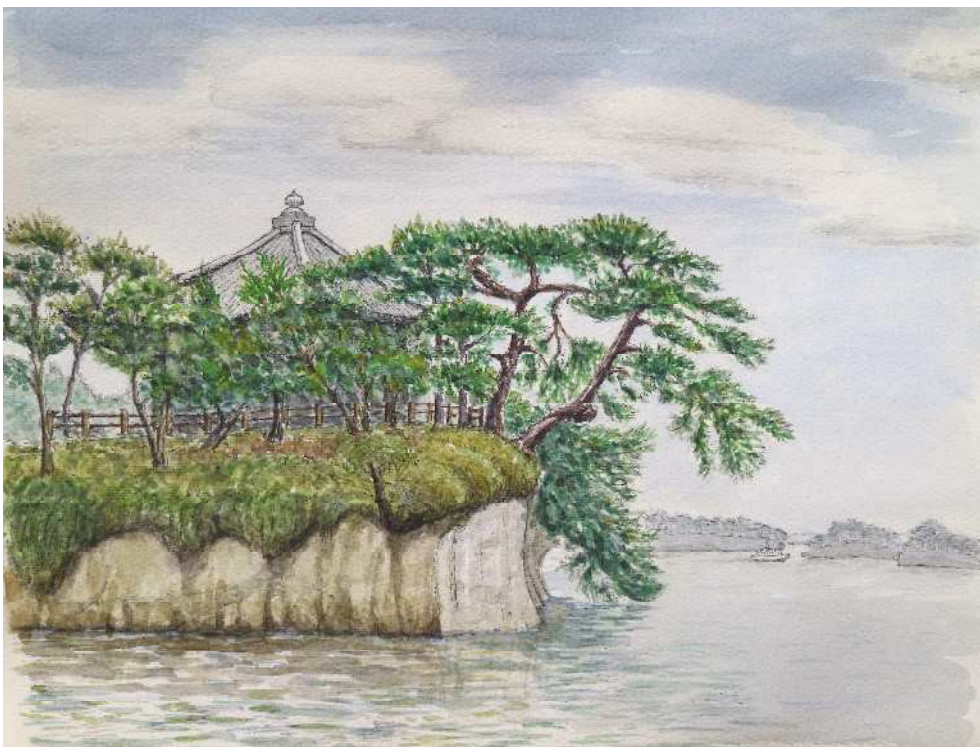




作品名 柿と柘榴 金森克寿

頂き物の果物たちです。  
仲良く籠に収まり記念スケッチと  
なりました。

作品名 松島 (仙台市) 氏名 小林隆吉





作品名 春の富士森公園 (1753年) 氏名 小林隆吉



作品名 コロナ禍のベコ年 氏名 藤田美子

私にはベコ年1月生れの姉と妹がいます。素敵な花の絵の絵と見つけたので、心を込めて模写し、小さなキーチェーンに添えての心づもりが「本物でなければ……」 「バアバ、私はこれでいいよ」ベコ年10月が 声をあげました。「コロナが収束したら、ハチ子と盛夫にランチしようね。」 「エッ、ハチ子？ 横浜のカフェ……」



作品名

北野「白山神社」

福島県

中山村社として近隣の住民に、安らぎと憩いの場として  
守られてきた神社は、バス通りから、やや上方にある。  
桜の名所として有名で、何百本の桜が咲く景色は見事である。  
が、緑深い柱の間にあり神社は、ザラザラと身がこぼれ、



作品名

西片倉「うどいの森公園」

福島県

JR「みなみ野」駅から徒歩15分に位置している。広場は上におり  
この池は、木立に囲まれ、池を前に、半円型のスタンプがあり  
市民の憩いの場となっている-----が、本来の役目は、緊急時の  
補給場所とか、ガツガツ半分の公園だが、毎日親子で賑わっています。



作品名 夏の太陽 柴田香代子

コロナ禍で旅行は出来ませんでした。

思い出の街並を描いてみました。

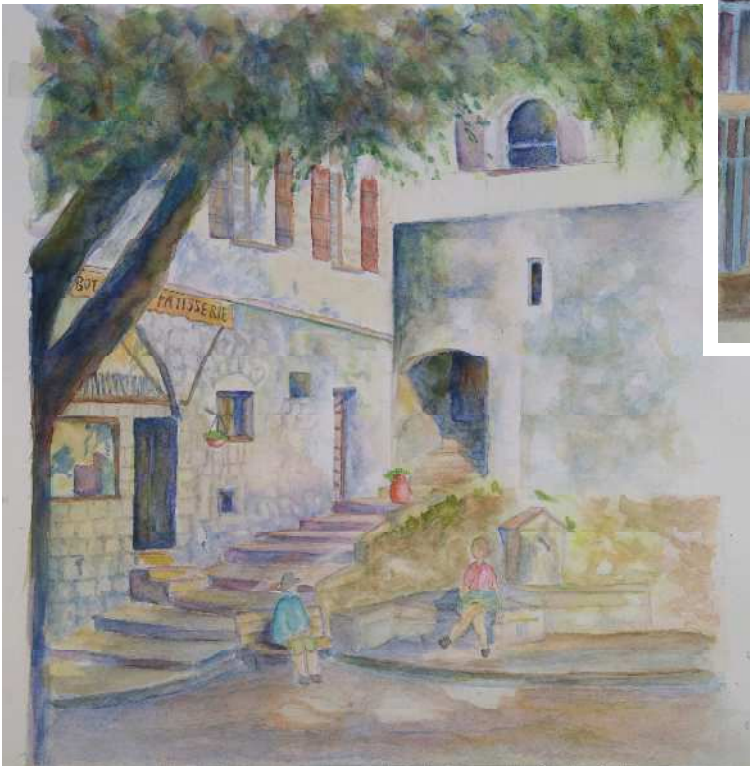
イタリアのクロチダ島、美しい港町でした。

作品名 熱い広場(イタリア)  
柴田香代子

異国を感じさせ、ホッ

くろろぎ 旅の

疲れをとりながら 会話を  
楽しんでいます。



作品名 塔の面を町(イタリア) 柴田香代子

外灯に照らされた神秘的な塔は

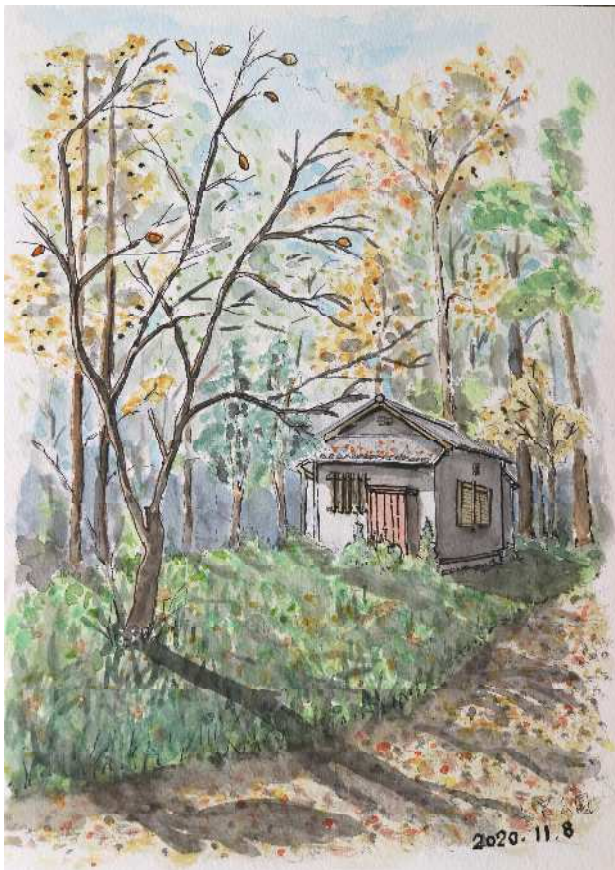
街のシンボルとして昔からあったようです。







作品名 廃屋 (1943) 氏名 柴田香代子  
廃屋も素朴な背景の中では一つの  
絵にはこれ思い描きました。



作品名 都立小宮公園 渋谷隆志  
雑木林の中に整備された  
ハイキングコースが多数あり、その一画に  
大谷弁財天がある  
その社務所を描いてみました。



作品名 京都楊谷寺の紫陽花 渋谷隆志

部屋、カレンダーの写真に魅了され  
描きました。完全に魅力が  
失われてしまいました。



作品名 我が街へ湯殿川の春 望月 繁

ほとんどコンクリートで固められ何の変哲も無い湯殿川  
ですが、片倉町付近では春は河岸の桜が川面を覆うよう  
に咲き美しい。魚道のある堰でスケッチしていると偶然  
にも白鷺が舞い降りてきて絵の点景になってくれました。





作品名  
若き日の夏山の思い出 望月 絜

剣岳三の窟雪渓との出会いは、57年前の高校山岳部夏山  
合宿の時に、思わず「<sup>おれはし</sup>天空の梯」と衝撃を受けました。  
そしてその2年、3年後とこの雪渓を登りつめ、左奥の大岩峰を  
登攀することになり、まさに我が青春のハイライトといえます。



作品名  
真覚寺の秋 望月 絜

川王子市散田町の真覚寺は、湧水の庭園と蛙合戦の  
伝説で有名とのこと。ダイナミックな屋根の曲線の美しさ、  
周囲の木々の紅葉のさまざまな色合いなどを小さな画面に  
表現する難しさ、そしてその楽しさも感じさせられました。

作品名 群泳 安田 和夫

鯉3匹の群泳を描いてみました。



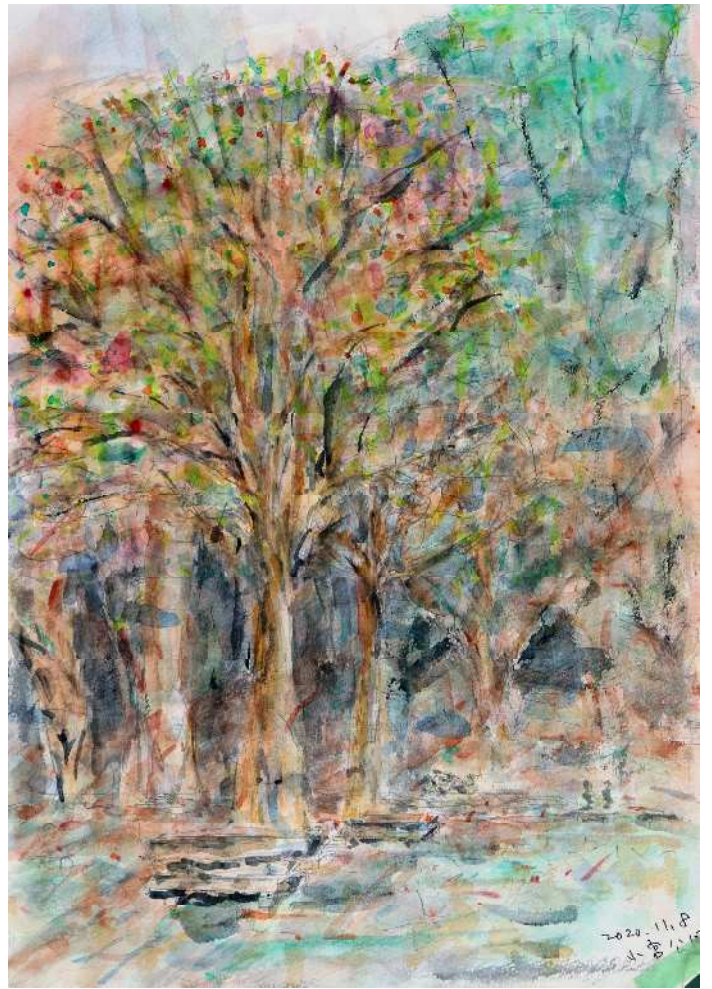
作品名 正月のおもちゃ 安田 和夫

正月のおもちゃの乱舞です。



作品名 小宮公園初秋 安田 和夫

初秋、紅葉し始めた木々が美しかったです。



作品名 20 0922 多摩御陵 御陵橋緑 渋谷 準次

感染症の騒ぎで五輪も一年延期という緊急事態があつて、らく彩会集まりも数か月も自粛。秋になって久々のお絵描きが陵南公園だった。

描きなれた公園なれど、やや視点を変へたアングルの作品になった。



作品名

20 1123 欒紅葉

渋谷 準次

公園の欒大樹、地味ながら欒独特の秋色が、日を受けてその明暗が印象的だった。数日すれば散ってしまうと思うと是非描いておきたかった。



作品名

21 0237 花競演 富士森公園

渋谷 準次

富士森陸上競技場の改修が終った。管理建屋の前に菜の花が咲いているので、桜との競演の時期を待って、黄色と桜色を楽しんだ。

この公園の桜は、数年前までは小屋掛けも許され、大いに人出があったが、改修を機に小屋掛けは無くなり残念。

作品名

浅川ベリ

吉岡 小豆ニ

春に撮った写真を基に作成  
雑草の中に力強く咲くいげの花







作品名 清木公園の木陰 吉岡小旦ニ

日増しと濃くなる緑が楽しめる清木公園  
の初夏、木陰の涼しさを表現しました。



作品名 神社の木と丸湯 吉岡小旦ニ

冬の朝のやわらかな陽差の木と丸湯の  
佇まいを表現しました。





作品名 富士森公園 上城 功

互に彩画のスケッチ。人物を入れたいと思い  
 バンクでラインに頼りにいる女性を選ん  
 びました。もっと人はいましたが、マスク着用  
 なので少なくしました。



作品名 長池公園 上城 功

近くなので1人で出かけ数枚スケッチしました。  
 ニは木陰の歩道で南大沢の近くまで歩ける  
 ので、散歩する人が多いです。右側の手前  
 に長池水浴センターがあります。





作品名 バイオリン 上城 功

別グループでの作品。スケッチは6時間でしたが、  
私は予定があったので、水彩スケッチで途中  
早あがりしました。

作品名 キートン・リノダ 千葉 義輝

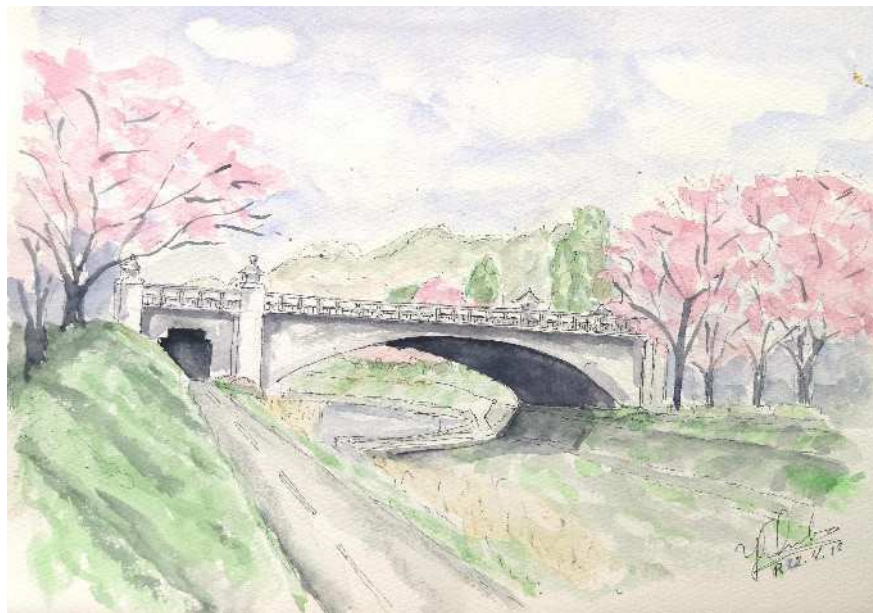
この人形を愛して、サリット画のイミ  
まじり。何人とも可愛いく、自分で  
気に入って作品が出来たと思っ  
ます。



作品名

陵南公園の向う橋(春) 千葉 義輝

春(4/12)に陵南公園の行く時、通る橋を画した。春の橋。



作品名

陵南公園の向う橋(冬) 千葉 義輝

冬(2/8)に同じの橋の周りの冬景色を画した。上記と対比してみたい。





高尾駒木野庭園



糸巻き車

東大 赤門







2021年 らく彩会 合同作品集  
2021年 10月 第一刷  
発行 らく彩会  
責任者 代表幹事 渋谷 準次